

【添付資料】

ZENMU for Meister 概要

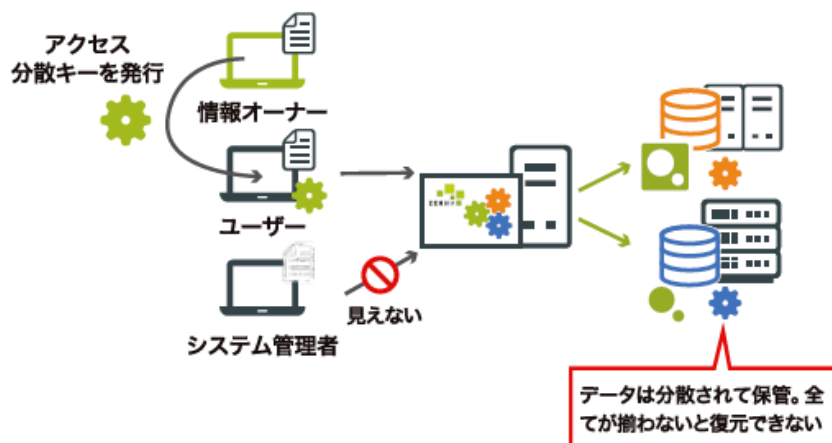
1. 「データ」と共に「復号プログラム」も分散管理

データは ZENMU で無意味化され、分散保管。データを復号するプログラムの一部（情報を分散・復元するための ZENMU のアルゴリズム・パラメーター）も ZENMU に複数に分割され、その一部がアクセス分散キーとなり分散保管。システム上には復号プログラムが常時存在せず、アクセス分散キーを持つ人だけがデータの復元が可能です。



2. 「システム管理」と「情報管理」を完全

情報オーナーが、フォルダーにアクセスを許可するユーザーにのみアクセス分散キーを発行。ルート権限やアドミニストレータ権限などの特権を持つシステム管理者でも、アクセス分散キーが無ければ、データにアクセスできません。



3. 権限の乗っ取りによるデータ改ざんや情報漏えいを防止

アクセス分散キーが無ければ、外部侵入などにより特権 ID を持つシステム管理者になりすまされても、データにアクセスすることはできません。



以上